

「支援者のヒントになること」

近年、単身世帯の増加など社会構造の変化に伴う孤独・孤立の深刻化が懸念されています。富山県でも、この問題について検討を行う「富山県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」を設置し、普及啓発などの対策を進めることとしています。

日ごろ、現場で相談対応に当たっている方を対象として、プラットフォーム幹事である高岡児童相談所の石動仁氏を講師に招き、「支援者のヒントになること」をテーマにロールプレイングを取り入れた相談対応に関するセミナーを開催します。

令和8年 **2/9(月)** **14:00 開始 16:00 終了**

会 場：富山県民会館611号室（富山市新総曲輪4番18号）

※オンライン配信は行いません。

講師
高岡児童相談所
石動 仁 氏

コメンテーター
富山大学疫学・健康政策学講座
立瀬 剛志 助教

プログラム① 講義

プログラム② ロールプレイ

プログラム③ ディスカッション

現場で相談対応に当たっている方向けの内容

定員 **40名** ※応募多数の場合は抽選

主な対象者 現場で相談対応に当たっている方

お申し込み

令和8年1月30日(金)17:00 締切
申し込みフォーム
<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/amQF4EyG>



富山県 厚生部 厚生企画課 地域共生福祉係
TEL:076-444-3197 E-mail:akoseikikaku@pref.toyama.lg.jp